



2019年7月11日

各 位

会社名 株式会社 M T G
代表者名 代表取締役社長 松下 剛
(コード番号：7806 東証マザーズ)
問合せ先 取締役
経営企画室長 久世 浩司
(TEL. 052-307-7890)

第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ

当社は2019年5月13日に公表致しました「当連結子会社における不適切な会計処理の疑義の判明に関するお知らせ」及び2019年5月14日に公表致しました「第三者委員会設置に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社の連結子会社であるMTG上海において、会計監査人に対して虚偽の説明をし、かつ、不適切な営業取引行為が行われていた可能性があることが判明したため、この事実を重く受け止め、当社と利害関係のない社外有識者のみを委員とする第三者委員会を設置し、本件に関する全容解明のため事実関係の調査を行ってまいりました。また、2019年6月13日に公表致しました「(開示事項の経過) 第三者委員会による調査の経過に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、第三者委員会による上記調査の過程で、中国向けの越境EC事業における取引についても会計処理が適切ではないのではないかとの疑義が新たに認識されるに至り、当社は、第三者委員会による追加調査に全面的に協力してまいりました。

本日、第三者委員会より調査報告書を受領致しましたのでお知らせ致します。

第三者委員会の調査結果により、当社連結子会社であるMTG上海における中国取引先2社(上海事案)及び当社グローバルブランド事業本部における中国向けの越境EC取引(越境EC事案)の会計処理が不適切であると認定されたことによる、売上計上訂正の影響額(売上高訂正額)は以下のとおりです。

	第23期 (2018年9月期) 通期	第24期 (2019年9月期) 第1四半期会計期間	第24期 (2019年9月期) 第2四半期会計期間
売上計上訂正の影響額 (売上高訂正額)	△1,149百万円	△3,079百万円	△2,205百万円

上記は第三者委員会の調査結果に基づく売上高訂正額であり、当社連結財務諸表における利益への影響額は、会計監査人との協議も踏まえて今後更に詳細に検証致しますので、上記金額とは異なる可能性があります。また、売上高の訂正に伴って生じる売上原価等の訂正についても、今後更に詳細に検証致します。これらを含めた当社連結財務諸表における利益への影響額の詳細につきましては、会計監査人との協議が整い次第、速やかにお知らせ致します。

なお、第三者委員会の調査報告書につきましては、プライバシー及び機密情報保護等の観点から、第三者委員会によって部分的な非公表措置を施された公表版を、速やかに公表する予定です。

2019年9月期第2四半期報告書につきましては、2019年6月14日に公表致しました「2019年9月期第2四半期報告書の提出期限延長（再延長）に係る承認のお知らせ」にてお知らせしましたとおり、提出期限である2019年7月12日に関東財務局に提出予定です。

株主及び投資家の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛け致しますこと、改めて深くお詫び申し上げます。

以 上